

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>●研究の名称 当院で発生した周術期遅発性ステント内血栓症複数例に対する検討</p> <p>●研究の対象 2017年8月～2018年7月に当院で周術期に遅発性ステント内血栓症(VLST)と診断された方 4名</p> <p>●研究の目的 心臓のカテーテルの治療で心臓の動脈にステントを留置された方は、手術を受けるにあたって抗凝固薬2剤の内服を中止して点滴から抗凝固薬を入れるのが VLST 予防から安全と考えられていましたが、近年では抗凝固薬1剤はなるべく続けるほうがより予防できる可能性がでてきました。しかし、抗凝固薬2剤の内服中止により VLST が発生したという報告は日本ではいままでになく、周術期の発症リスクは依然として不明です。この研究では、周術期に VLST と診断された患者さんのカルテデータから、抗凝固薬2剤の中止が VLST 発症に関係しているかどうかを明らかにすることを目的とします。</p> <p>●研究の期間 2018年9月～2020年6月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：診療録(病歴、治療歴、VLST 等の発生状況、血液検査結果、生理検査結果、放射線結果、病理解剖結果) 等</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 当院のみでの研究になりますので、該当しません</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学附属病院 周産母子センター 診療助教 森下 佳穂</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：麻酔科蘇生科 担当者：森下 佳穂 TEL・FAX：053-435-2738 E-mail：07485368@hama-med.ac.jp</p>